



## 2024年5月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2024年1月9日

上場会社名 株式会社 中北製作所  
コード番号 6496 URL <https://www.nakakita-s.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮田 彰久  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長兼経理部長 (氏名) 三竹 雅之  
四半期報告書提出予定日 2024年1月11日 配当支払開始予定日 2024年2月7日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 072-871-1331

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年5月期第2四半期の業績(2023年6月1日～2023年11月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第2四半期	8,952	9.0	739	54.1	890	52.4	614	52.9
2023年5月期第2四半期	8,217	0.8	479	189.3	584	102.5	402	102.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期第2四半期	173.59	
2023年5月期第2四半期	112.59	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年5月期第2四半期	30,634	24,084	78.6	6,820.99
2023年5月期	29,040	23,296	80.2	6,523.47

(参考)自己資本 2024年5月期第2四半期 24,084百万円 2023年5月期 23,296百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年5月期		35.00		35.00	70.00
2024年5月期		40.00			
2024年5月期(予想)				40.00	80.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2024年5月期の業績予想(2023年6月1日～2024年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	14.1	1,320	61.6	1,600	44.2	1,110	37.6	313.81

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、(添付資料)7ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記(4) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 有  
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年5月期2Q	3,832,800 株	2023年5月期	3,832,800 株
期末自己株式数	2024年5月期2Q	301,796 株	2023年5月期	261,687 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年5月期2Q	3,542,479 株	2023年5月期2Q	3,571,135 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、世界経済・為替相場変動等の様々な不確定要因により、予想数値と異なる可能性があります。

なお、詳細は(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(セグメント情報)	7
3. 補足情報	8
(1) 生産、受注及び販売の状況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善するなかで、景気は緩やかに回復しております。しかしながら、物価の上昇に加え、世界的な金融引締めに伴う海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスクもあり、景気の先行きは不透明な状況が続きました。

当社の主要な受注先の造船業界では、新造船市況に回復の動きがみられるなか、当社は船用関連に加え、発電プラント関連においても積極的な営業活動を展開し、受注獲得に努め、修理やメンテナンス関連の部品注文獲得にも注力しました。

当第2四半期累計期間における受注高は、10,346百万円(対前年同期比14.0%増)となり、1,268百万円前年同期を上回りました。品種別にみますと、自動調節弁3,932百万円、バタフライ弁3,825百万円、遠隔操作装置2,588百万円となり、対前年同期比では、自動調節弁は159百万円、バタフライ弁は1,037百万円、遠隔操作装置は70百万円の増加となりました。

売上高では、8,952百万円(対前年同期比9.0%増)となり、735百万円前年同期を上回りました。品種別では、自動調節弁3,819百万円、バタフライ弁2,741百万円、遠隔操作装置2,391百万円となり、対前年同期比では、自動調節弁は248百万円、バタフライ弁は178百万円、遠隔操作装置は308百万円の増加となりました。輸出関連の売上高は、1,229百万円となり、前年同期を172百万円上回りました。当第2四半期会計期間末の受注残高は期首に比べて1,393百万円増の13,498百万円となりました。

利益面では、営業利益は739百万円(対前年同期比54.1%増)、経常利益は890百万円(対前年同期比52.4%増)、四半期純利益は614百万円(対前年同期比52.9%増)といずれも前年同期を上回りました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末の資産合計は、前期末と比べ1,594百万円増加の30,634百万円となりました。これは主として、売上債権が254百万円、有価証券が1,101百万円、棚卸資産が295百万円、有形固定資産のその他(純額)が101百万円、投資有価証券が673百万円それぞれ増加したものの、現金及び預金が902百万円減少したこと等によるものであります。

負債合計は、前期末と比べ805百万円増加の6,549百万円となりました。これは主として、仕入債務が439百万円、未払法人税等が100百万円、資産除去債務が80百万円、固定負債のその他が175百万円それぞれ増加したものの、長期借入金が71百万円減少したこと等によるものであります。

純資産合計は、前期末と比べ788百万円増加の24,084百万円となりました。これは主として、四半期純利益が614百万円、配当金の支払124百万円により、利益剰余金が20,906百万円(前期末と比べ489百万円の増加)となったこと、自己株式の取得98百万円があったこと、また、その他有価証券評価差額金が1,364百万円(前期末と比べ397百万円の増加)となったこと等によるものであります。

当第2四半期累計期間のキャッシュ・フローについては、営業活動によるキャッシュ・フローは主として、税引前四半期純利益が890百万円(対前年同期比52.4%増)であり、減価償却費86百万円(対前年同期比22.6%減)、仕入債務の増加による収入439百万円(前年同期は仕入債務の減少による支出375百万円)があった一方、売上債権の増加による支出254百万円(前年同期は売上債権の減少による収入75百万円)、棚卸資産の増加による支出295百万円(前年同期は11百万円の支出)、法人税等の支払額178百万円(対前年同期比83.9%増)があったこと等により、726百万円の収入(対前年同期比134.2%増)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは主として、投資有価証券の償還による収入904百万円(対前年同期比35.4%減)があった一方、有価証券の取得による支出1,102百万円(対前年同期比10.2%増)、投資有価証券の取得による支出1,003百万円(対前年同期比8.9%減)、有形及び無形固定資産の取得による支出119百万円(対前年同期比197.8%増)があったこと等により、1,334百万円の支出(前年同期は658百万円の収入)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出71百万円(対前年同期比82.2%減)、配当金の支払額124百万円(対前年同期比0.3%減)、自己株式の取得による支出98百万円があったことにより、294百万円の支出(対前年同期比43.9%減)となりました。

以上により、現金及び現金同等物は期首と比べて902百万円の減少となり、期末残高は4,725百万円(対前年同期比5.5%減)となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月期の業績予想は、2023年7月11日に公表いたしましたものを修正しております。

なお、詳細については、本日(2024年1月9日)公表いたしました「2024年5月期第2四半期累計個別業績予想値と実績値との差異および通期個別業績予想の修正、剰余金の配当(中間配当)および期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年5月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,627,983	4,725,274
受取手形及び売掛金	5,386,208	5,384,535
電子記録債権	958,230	1,214,001
有価証券	1,500,612	2,601,620
商品及び製品	788,999	999,789
仕掛品	1,381,737	1,373,969
原材料及び貯蔵品	1,414,641	1,506,915
その他	528,786	553,996
貸倒引当金	△31,740	△33,000
流動資産合計	17,555,459	18,327,102
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,984,325	5,984,325
その他(純額)	941,261	1,043,166
有形固定資産合計	6,925,587	7,027,492
無形固定資産		
	43,348	48,776
投資その他の資産		
投資有価証券	4,141,215	4,815,184
その他	374,517	419,486
貸倒引当金	△44	△3,535
投資その他の資産合計	4,515,688	5,231,134
固定資産合計	11,484,624	12,307,403
資産合計	29,040,083	30,634,505
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	909,338	1,102,128
電子記録債務	1,637,367	1,884,274
短期借入金	800,000	800,000
1年内返済予定の長期借入金	142,800	142,800
賞与引当金	213,000	229,000
製品保証引当金	173,000	184,500
未払法人税等	195,638	296,219
その他	327,409	377,656
流動負債合計	4,398,553	5,016,579
固定負債		
長期借入金	821,500	750,100
退職給付引当金	312,779	315,376
役員退職慰労引当金	45,160	45,160
資産除去債務	41,918	122,804
その他	124,131	299,543
固定負債合計	1,345,489	1,532,984
負債合計	5,744,042	6,549,563

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年5月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,150,000	1,150,000
資本剰余金	1,479,586	1,479,586
利益剰余金	20,416,976	20,906,919
自己株式	△717,155	△815,654
株主資本合計	22,329,407	22,720,852
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	966,632	1,364,089
評価・換算差額等合計	966,632	1,364,089
純資産合計	23,296,040	24,084,941
負債純資産合計	29,040,083	30,634,505

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)
売上高	8,217,111	8,952,821
売上原価	6,662,358	7,161,971
売上総利益	1,554,753	1,790,850
販売費及び一般管理費	1,074,961	1,051,261
営業利益	479,791	739,589
営業外収益		
受取利息	7,788	17,444
受取配当金	47,425	54,071
不動産賃貸料	64,388	64,388
雑収入	6,671	35,720
営業外収益合計	126,273	171,624
営業外費用		
支払利息	1,905	2,471
不動産賃貸費用	15,909	15,661
為替差損	1,755	2,075
雑損失	2,105	446
営業外費用合計	21,675	20,654
経常利益	584,388	890,558
税引前四半期純利益	584,388	890,558
法人税等	182,329	275,627
四半期純利益	402,059	614,931

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	584,388	890,558
減価償却費	112,138	86,850
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△424	4,751
賞与引当金の増減額 (△は減少)	14,000	16,000
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△4,500	11,500
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△16,471	2,596
前払年金費用の増減額 (△は増加)	—	△31,542
受取利息及び受取配当金	△55,214	△71,515
支払利息	1,905	2,471
売上債権の増減額 (△は増加)	75,505	△254,098
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△11,078	△295,295
仕入債務の増減額 (△は減少)	△375,824	439,697
その他	23,793	43,608
小計	348,219	845,582
利息及び配当金の受取額	60,575	61,619
利息の支払額	△1,708	△2,461
法人税等の支払額	△96,806	△178,014
営業活動によるキャッシュ・フロー	310,278	726,726
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△1,000,000	△1,102,492
有価証券の償還による収入	1,400,000	—
投資有価証券の取得による支出	△1,101,239	△1,003,287
投資有価証券の償還による収入	1,400,000	904,051
有形及び無形固定資産の取得による支出	△40,291	△119,985
その他	△297	△12,857
投資活動によるキャッシュ・フロー	658,172	△1,334,571
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△400,000	△71,400
配当金の支払額	△125,368	△124,966
自己株式の取得による支出	—	△98,498
財務活動によるキャッシュ・フロー	△525,368	△294,864
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	443,083	△902,709
現金及び現金同等物の期首残高	4,556,685	5,627,983
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,999,768	4,725,274



(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(会計上の見積りの変更)

(資産除去債務の見積りの変更)

当第2四半期会計期間において、当社の従業員立体駐車場用土地の事業用定期借地権設定契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務について、物件の再契約に伴う契約条件の変更により、原状回復費用及び使用見込期間に関して見積りの変更を行いました。

この見積りの変更による増加額80,173千円を変更前の資産除去債務残高に加算しております。

なお、この変更が当第2四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報)

当社は、バルブ及び遠隔操作装置製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載は省略しております。

## 3. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## 1. 生産実績

(単位:千円)

期 別	2023年5月期第2四半期 (2022/6~2022/11)		2024年5月期第2四半期 (2023/6~2023/11)		2023年5月期 (2022/6~2023/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	3,496,536	43.0	3,962,404	43.9	6,691,335	42.8
バタフライ弁	2,599,465	31.9	2,702,281	30.0	4,903,756	31.3
遠隔操作装置	2,042,785	25.1	2,348,084	26.1	4,045,393	25.9
合 計	8,138,786	100.0	9,012,769	100.0	15,640,484	100.0

## 2. 受注状況

## 受注高

(単位:千円)

期 別	2023年5月期第2四半期 (2022/6~2022/11)		2024年5月期第2四半期 (2023/6~2023/11)		2023年5月期 (2022/6~2023/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	3,772,719	41.6	3,932,601	38.0	7,986,400	42.5
バタフライ弁	2,787,312	30.7	3,825,209	37.0	6,034,626	32.1
遠隔操作装置	2,517,570	27.7	2,588,468	25.0	4,760,876	25.4
合 計	9,077,601	100.0	10,346,278	100.0	18,781,902	100.0

## 受注残高

(単位:千円)

期 別	2023年5月期第2四半期 (2022/11)		2024年5月期第2四半期 (2023/11)		2023年5月期 (2023/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	4,091,580	41.1	5,270,698	39.0	5,157,873	42.6
バタフライ弁	3,154,609	31.7	5,074,338	37.6	3,990,566	33.0
遠隔操作装置	2,714,784	27.2	3,153,578	23.4	2,956,718	24.4
合 計	9,960,973	100.0	13,498,614	100.0	12,105,157	100.0

## 3. 販売実績

(単位:千円)

期 別	2023年5月期第2四半期 (2022/6~2022/11)		2024年5月期第2四半期 (2023/6~2023/11)		2023年5月期 (2022/6~2023/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	3,571,751	43.5	3,819,776	42.7	6,719,139	42.6
バタフライ弁	2,562,488	31.2	2,741,437	30.6	4,973,845	31.5
遠隔操作装置	2,082,872	25.3	2,391,608	26.7	4,084,244	25.9
合 計	8,217,111	100.0	8,952,821	100.0	15,777,228	100.0
うち輸出高	1,057,258	12.9	1,229,361	13.7	2,104,879	13.3